

平成29年第4回国立大学法人旭川医科大学教育研究評議会議事要旨

日 時：平成29年4月12日（水） 午後2時52分～

場 所：第二会議室

出席者：吉田 晃敏学長，松野 丈夫理事，藤尾 均理事，竹中 英泰理事，
井上 久志理事，高井 章副学長，平田 哲副学長，渡部 剛教授，
原渕 保明教授，升田 由美子教授，林 要喜知教授，鈴木 裕教授，
服部 ユカリ教授，三好 暢博教授，吉田 貴彦教授
千葉 茂教授，佐藤 伸之教授，坂口 広志事務局長

欠席者：千石 一雄教授

陪席者：鈴木 義幸監事，太田学長政策推進室長，土岐総務部長，高橋教務部長，
三浦総務課長，近田企画広報評価課長，加藤研究支援課長，吉田会計課長，高見学生支援課長，

議事に先立ち，学長から，平成29年第3回（平成29年3月29日開催）教育研究評議会の議事要旨が諮られ，これが了承された。

議 題

1. 教員の人事について

(1) 助教候補者の選考について

本件について，学長から発議及び資料4（事前配付資料2～3）に基づき説明があり，審議の結果，資料のとおり助教等候補者の選考について了承された。なお，各氏の発令日は，資料4のとおりを予定している旨学長から付言があった。

2. 平成29年度非常勤講師の任用について

本件について，学長から発議及び事前配付資料1に基づき説明があり，審議の結果，資料のとおり非常勤講師に任用することが了承された。

報告事項

1. 学長報告

(1) 平成29年度 科学研究費助成事業の応募・内定状況について

(2) 平成29年度 旭川医科大学当初予算等について

(3) 平成28年度 予算執行状況（2月分）について

(1)～(3)については，教授会で報告すること。

(4) 平成29年度で終了する医学部入学定員の暫定措置の延長について

本件について，三浦総務課長から資料5に基づき，現在までの医学科入学定員増の経緯等について説明があった後，学長から以下のとおり報告があった。

緊急医師確保対策に基づく暫定措置として平成21年度から実施している医学科7名の定員増については，以下①～③の事由により，文部科学省及び道に対して，「延長

を希望しない」旨回答すること、これにより平成30年度以降の医学科入学定員を115名とすることが、本日開催の役員会において了承された。

(延長を希望しない理由)

- ①基礎医学，臨床医学等の実習における負担が大きい。
- ②本学独自の地域枠制度が成果を上げてきており，本学病院採用の臨床研修医も増えている。
- ③この暫定措置は道の奨学金と連動しており，奨学金を受給した医師は，卒業後，3，4年目に道が指定する地域の医療機関での勤務が義務付けられている。この義務のためにその医師は平成30年度から始まる専門医の取得が遅れ，キャリア形成に不利となる。度々，道に見直しを要請して来たが，これまで制度を見直す動きが見られない。

次回の開催予定日

次回の教育研究評議会は，平成29年5月17日（水）午後2時45分から第二会議室において開催すること。